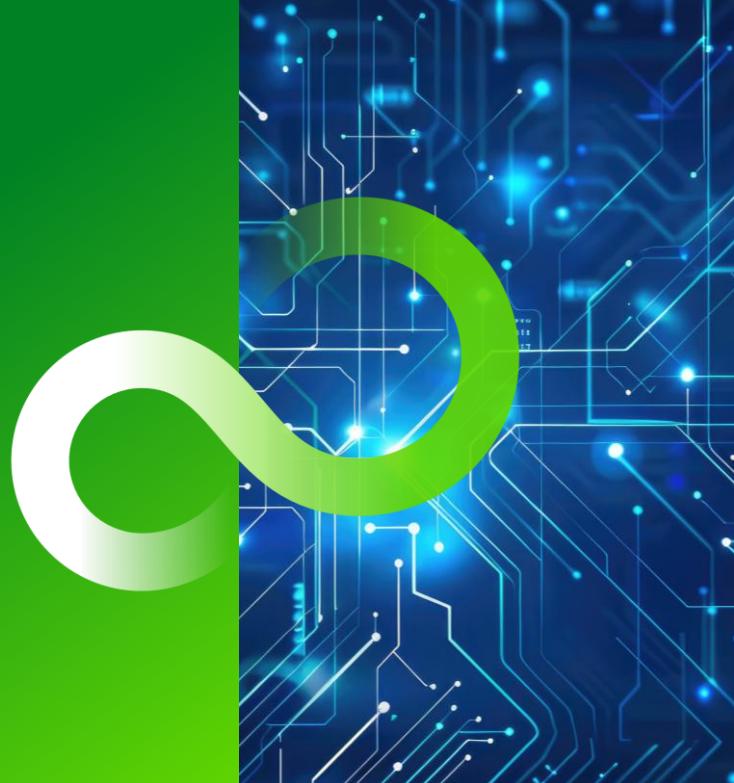


MICJET 個人住民税賦課AI

「異動しないベテラン職員」をAIで実現し、職員様の作業負担の軽減や業務ノウハウの継承課題を解消します。



行政サービスを提供する人材の不足、業務を遂行するためのノウハウ継承など、行政サービスの持続性確保が社会課題となっています。

個人住民税賦課AIを活用することで、これらの課題を解決するとともに、業務効率化で生み出される時間を他の業務に転換することで、住民サービスの質を向上させることができます。

製品コンセプト

短期間で大量の課税資料の不整合修正が必要で職員負荷が大きい個人住民税賦課業務において、ベテラン職員のノウハウを学習したAIが修正方法をレコメンドすることにより、「異動しないベテラン職員」を実現します。

作業負荷軽減



大量作業を効率化

資料併合後のエラー件数は膨大で処理期間も短く、作業負荷が大きいものとなる。この短期間での大量作業による職員負荷を軽減する。

ノウハウ継承



属人的ノウハウへの依存解消

ベテラン職員が持つエラー修正のノウハウをAIが学習。AIからのレコメンドにより誰もがベテラン級になることでノウハウ継承問題を解消する。

高度な判断



課税資料の確認時間短縮

様々なルールを基に課税資料を一つ一つ確認しながら原因の特定をするような、高度な判断が必要。この高度な判断をAIが行う。

個人住民税賦課業務の課題をAIが解決

「修正方法のレコメンド」と「修正不要の明示」の2つの機能を提供します。修正すべき資料と修正が必要かどうか（要修正／修正不要）をAIがレコメンドします。修正不要分については職員様のチェックを省略することができます。

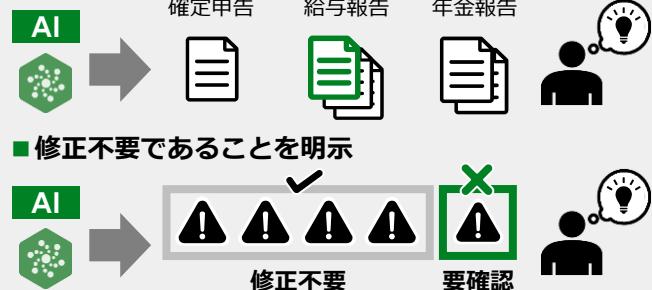
現状

■原因特定のため、様々な資料をすべてチェック



AI導入後

■見直すべき資料をレコメンド（推薦）



■修正不要であることを明示



MICJET

個人住民税賦課AI

AIからのアウトプットのイメージ

申告支援システム側のオンラインにAIのメッセージを表示します。また、AIが出力した修正値を申告支援システムのデータベースに自動反映します。

MICJETの帳票



申告支援システムのオンライン画面



メッセージ表示例

[]1-2' 【要修正】

「小規模共済等」の多重計上。
確申「社会保険料」に、内数の「小規模共済等」の2倍が含まれている。
賦課「社会保険料」から「小規模共済等」×2の金額を差し引きます。

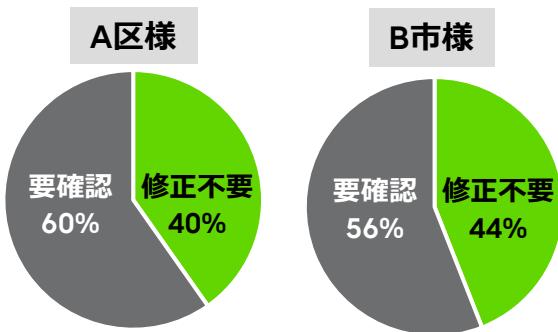
資料修正：確申（2105）
修正項目：社会保険料【確率 90%】
修正前の値：220,000円（確申記載）
⇒候補1【80%】：220,000円（甲給報記載）
候補2【10%】：0円（年報記載）

導入効果

AIの活用により、職員様によるチェック対象件数を減らすことが期待できます。特に、「修正不要」の作業時間がゼロになることによる削減効果が大きく、作業時間削減につながります。

また、「要確認」の作業時間の短縮も期待できます。

AIが判断した「修正不要」と 「職員要確認」の割合



作業時間の削減

修正不要

- ・作業時間を「0（ゼロ）」にできる
- ・A区事例：約11万件（修正不要）×
3分（1件あたりのチェック時間）
= 5,500時間軽減

要確認

- ・作業時間の短縮が見られた
※比較が上手にできたベテラン職員での数値
※A区様：29%

富士通Japan株式会社

お客様総合センター 0120-835-554 ご利用時間 9時～12時、13時～17時30分（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）